

補聴器や人工内耳を使用している方々と
健聴の方が一緒に楽しむ音楽会
第18回 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の団員も
出演します♪

音楽を聴きに 来ませんか

この公演は、補聴器や人工内耳を使用さ
れている方々と健聴の方が、一緒に音楽
の楽しさを共有する場を作るために

2006年より毎年3月に開催している音楽会シリーズです。

『難聴と音楽』というテーマに、東京シティ・フィルの
団員が長年にわたり取り組んでおります。

皆様、是非ご参加ください。

2026年3月28日(土)

開場 13:30 開演14:00

(終演16:00頃)

会場：城西大学東京紀尾井町キャンパス
1号棟地下ホール

♪プログラム♪

- ・人工聴覚器を使用されている
方々の演奏
- ・東京シティ・フィル団員による
弦楽四重奏
- ・弦楽器体験
アイネ・クライネ・ナハトムジーク 他

東京メトロ有楽町線「麹町」駅より徒歩3分
東京メトロ半蔵門線「永田町」駅より徒歩5分
住所：東京都千代田区紀尾井町3-26

参加費 お1人：1,000円
1世帯：2,000円

1世帯のご家族様は人数に関係なく上限2,000円です

お申し込み方法は裏面をご覧ください。

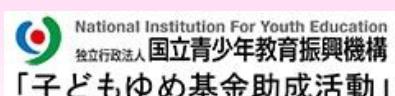
お問い合わせ；難聴者音楽感受研究所
メール；onkan.jp@gmail.com
TEL&FAX；050-1583-2520

主催：一般社団法人難聴者音楽感受研究所

助成：公益財団法人朝日新聞文化財団 独立行政法人国立青少年教育振興機構

後援：特定非営利活動法人 人工聴覚情報学会

一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



♪難聴者音楽感受研究所♪

音の感じ方は人それぞれでも、音楽には感動を共有できる力があります。難聴者と健聴者が一緒にこの力を受けるにはどのようにすればよいかを考え、2001年より聴覚のバリアフリーを目指した音楽の研究活動を続けています。

普天間健（ふてんま たけし）

沖縄県宮古島市出身。昭和薬科大学附属高校を経て韓国釜山芸術大学実用音楽科卒業。在韓中に、インコリアン交響楽団、打楽器アンサンブル『STROKE』のメンバーとして、韓国伝統芸能打楽器パフォーマンスグループ「打路」定期公演にゲストとして演奏する。現在、宮古島を拠点に県内外で演奏活動を行うだけではなく、マリンバ・打楽器指導も積極的に行っている。

Taggi Music主宰、宮古島市役所福祉職員。

打楽器 畠谷友美

上野学園短期大学部 講師

テノール 内之倉勝哉

城西国際大学メディア学部 助教
難聴者音楽感受研究所 研究員

ナビゲーター 松本祐二

東京シティ・フィル 打楽器奏者

難聴者音楽感受研究所 理事長

昭和医科大学 講師

洗足学園音楽大学 講師

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の団員による弦楽四重奏

ヴィオラ

落合なづき

ヴァイオリン

照沼愛子

ヴァイオリン

吉武由夏

チェロ

畠野誠司



お申し込み方法

「お申し込みフォームQRコード」をご利用ください。

難聴者音楽感受研究所ホームページからもお申し込み頂けます。

メールまたはFAXでお申し込みの場合は、下記の「必要事項」を明記の上お申し込みください。



《メール・FAX》

メール onkan.jp@gmail.com

FAX 050-1583-2520 (難聴者音楽感受研究所)

《必要事項》

①件名に「第18回音楽を聴きに来ませんか申込み」と記してください。

②ご来場者全員のお名前

・お名前のフリガナも記入してください。

・高校生以下は学年または年齢

③メールアドレスまたはFAX番号

・お申込み代表者のみ。受付確認を1週間程度でご連絡いたします。

④ご住所

・お申込み代表者のみ。ご案内を郵送する場合もあります。

*お申し込み締め切りは、2026年3月27日(金)です。

*弦楽器体験の対象は基本的に未就学児、小学生、中学生、高校生合計40名です。

*会場の定員数を越えた場合は期日前にお申し込みを締め切らせて頂きます。

*お申し込みいただいた個人情報は本公演以外に使用しません。

*会場へ直接のお問い合わせはご遠慮ください。

当日、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行いますが、この報告以外には使用しません。
カメラを向けられることに不安を感じられる方は、受付でお申し出ください。